

2022年

天理参考館 9月のイベント



公式ツイッター

9/5 (月) まで	第90回企画展 館蔵資料から見る 神仙思想と道教	3F 企画展示室	9:30～16:30
— 小特集展示 — 鉄道開業150年！周年記念キップでたどる国鉄・JR		2F	9:30～16:30
2 (金)	長月講座 第1講 縄文土器研究の始まりと土器の起源 明治10年東京帝国大学に招聘されたモースによる大森貝塚の発掘調査以降、縄文土器研究はどう進められてきたのか、また縄文土器の出現の経緯についても探ります。	講師 松田 真一 (当館特別顧問) 時間 13:30～14:30	全 回 定 員 に 達 し ま し た の で 申 込 を 締 め 切 り ま し た。
9 (金)	長月講座 第2講 縄文土器の製作と文様の特徴 縄文土器の製作方法にはどんな特徴があるのか、その独特な形や複雑な文様はどう描かれ、また何を意味しているのかを考えます。	会場 2F ホール 定員 30名	
16 (金)	長月講座 第3講 縄文土器の型式と系統 千差万別にみえる縄文土器も、実際には地域と時代によってそれぞれ特徴があります。型式と呼ばれる共通する特徴とは何か、また系統的に変化する土器の移り変わりにも注目します。		
5 (月)	マンデートーク★17 王爺の神轎(おうやのしんきょう) 王爺は台湾で、疫病をはらう神として広く信仰されています。儀礼の際はこの神轎(おみこし)に乗って町中を巡回し、地域の平安を守ります。周囲に彫られている精緻な彫刻も見所のひとつです。(普段は常設展の展示資料ですが、今回は3階企画展示室で解説します。)	3F 企画展示室 中尾徳仁 学芸員	13:15～13:35
12 (月)	マンデートーク★18 台湾先住民の装身具 台湾先住民(台湾での呼称は台湾原住民族)の人々は頭飾りやかぶと、首飾り、肩飾りなど様々な装身具を身につけます。単におしゃれのため?魔除けのため?日本のお金が使われていた?こうした装身具を身につける目的や素材にも注目して解説します。	1F 早坂文吉 学芸員	13:15～13:35
26 (月)	マンデートーク★19 ガムラン楽器とそのルーツ インドネシアの諸地域では、バリ島やジャワ島を中心に合奏音楽ガムランが伝統音楽として発達しました。当館所蔵のガムラン楽器をご覧いただきルーツを紹介するとともに、その音色をお楽しみください。	1F エントランスホール 荒田 恵 学芸員	13:15～13:35
30 (金)	トーク・サンコーカン 講師:日野 宏 学芸員 天理市域の千塚と首長墳 定員に達しましたので申込みを締め切りました 布留遺跡は物部氏の拠点集落として発展しましたが、その南には物部氏の奥津城である杣之内古墳群があります。5世紀末には物部氏の台頭を象徴するように、ヤマト王権下でも最大規模を誇る西乗鞍古墳が築造されます。布留遺跡周辺ではこれと軌を一にして初期の群集墳があらわれます。更に、後期には横穴式石室の本格的採用を契機として、東の山麓に石上・豊田古墳群などの大型群集墳が形成されます。群集墳の出現と発展から当時の支配体制の変革を読み解きます。	時間 13:30～14:30 会場 2F ホール/30名定員 申込開始9月1日(木) 受付時間平日 9:30～15:00 メール・FAX・直接いずれかで san-info@sta.tenri-u.ac.jp FAX 0743-63-7721 申込記載内容 「9月30日講演会」「氏名・ふりがな」「住所」「電話番号」 ※一組3人まで。申込者全員の記載をして下さい。FAXの方はFAX番号も記入して下さい。	
休館	9/6(火)、9/13(火)、9/20(火)、9/27(火)		